

ミャンマー情勢（一）

令和三年五月二十五日

加藤 淳平

東南アジアの一角に、ミャンマーなる國あり。世界中に他に類例尠き親日國なり。世界の國を數ふれば、インドネシア、インドとともに三大親日國と云ふべきか。されどこの國の國民、自ら親愛の感情を示すにも、我ら日本人にも通ふ慎しみ深き國民性より、それを遠慮がちに表すなれば、現代の我ら日本人、いかばかりこの國の、親日國たるを知るや。

業務上の理由等にて、この國に長期に滞在し、或いは何回か、短期滞在を繰り返したる人、この國國民が親日感情を知り、この國に好意を覺えたるべし。されどミャンマー、営利活動も觀光客誘致も、さして活發ならざる國なれば、好意を覺ゆる程に、深くこの國を知る日本人、さして多からざるにや。

されど多くの日本人、この國に、アウンサン・スーチーなる女性政治家ありて、「民主主義」がために、軍部の獨裁と戦ひたること、及び本年二月、スーチー、軍のクーデターにより拘束せられ、今や軍部獨裁政權のこの國を支配し、この軍事政權に、反對する人々の抗議運動の行はるるを、よく知るに非ずや。

スーチー、ミャンマー建國の英雄アウンサンが娘なれば、國民の間の人氣高く、その率ゐる政黨は、近年二度の選挙に於て、壓倒的多數を獲得す。クーデター直前は、「國家顧問」なる職にありて、實質上、國の最高指導者なりき。最大政黨の黨首なるも、大統領にならざりしは、この國の憲法に、家族に外國國籍者を有する者、國の要職に就くを得ずとの規定あればなり。

舊宗主國英は、軍事政權下に、曾て自國の植民地なりしミャンマーの利權を、ほぼ失ひたれど、この國の、天然資源に恵まれ、經濟發展の可能性豊かなる將來性を見て、一九七〇年頃より、スーチーに接觸せり。スーチー、情報機關M I 6の一部員と、戀愛關係に陥りて結婚し、結婚後、英國籍なる子らを設く。更に英情報機關の影響下にありて、英がため利用せらる。

ミャンマー國軍、アウンサン以來の傳統により、國が中核たるの使命感を持ち、國の最優秀の人材を集むる組織なり。されば國軍の國を指導するは、外國の影響を受けたる一部の人人々を除き、この國の國民の多くの、望ましき政治なりと、考ふるところに非ずや。

されど今の日本人、敗戦後の米占領軍より受けたる洗脳により、世界最高の文化・制度は、歐米の文化・制度にして、世界の全ての人は、歐米の文化に學び、歐米の制度を採用するが、最高善にして絶対善なりと、信ずる者多し。さればミャンマーに於ても、民主主義は、軍事政權より善き制度なりと、思ふ日本人多かるべし。

されど民衆より見て、確かに人氣はあれど、横山ノックが如き人物の政治、今のミャンマーの軍人らの如く、眞摯・清廉なる人々の政治より、よき政治なるや。アウンサー・スーチーの如き、ミャンマー語より英語に堪能にして、ミャンマー人の間に入れば、違和感に身を竦め、自國民より歐米人と附合ふを好む人物、ミャンマーの最善の指導者なりや。況んや

このアウンサー・スーチー、今や漸く英情報機關の影響を脱し、國の指導者としての自覺を持ち始めたるはよけれど、中國よりの働きかけに應じ、中國との關係を深めんとしたるに於てをや。若しスーチー、ミャンマーの中國との關係を深め、之により中國、長き懸案たる中國雲南を、海と結ぶミャンマー縦斷パイプライン建設等を、實現せりとせば、そは中國の國力を大幅に高めたるべく、我が日本としても、看過し難かりしなり。

(令和三年五月二十五日受附)